

公開質問状回答書グラフ表

1. あなたは「男女共同参画推進条例」をご存知ですか？

はい	18	100%
いいえ	0	0%
合計	18	100%

2. 新座市が「男女共同参画都市」宣言をしているのをご存知ですか？

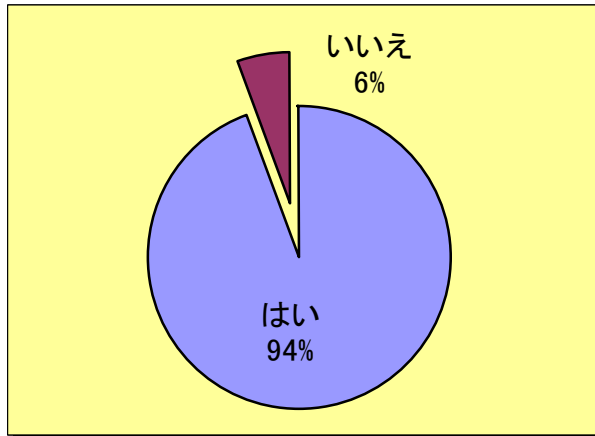
はい	18	100%
いいえ	0	0%
合計	18	100%

3. 新座市が政策方針決定の場の男女不均衡を是正するため、各種審議会への登用や、女性管理職の比率を増やしていくことについてどう思いますか？

はい	18	100%
いいえ	0	0%
合計	18	100%

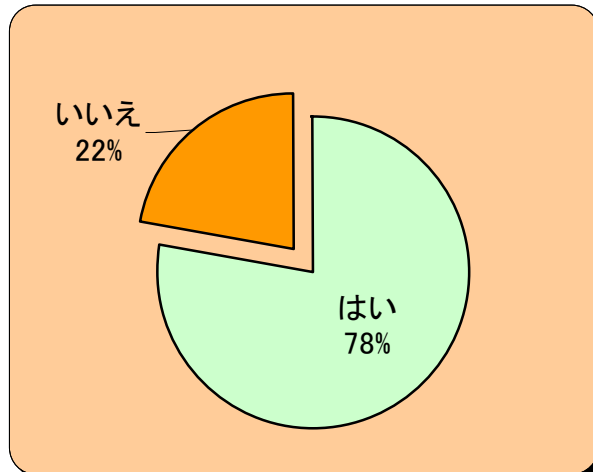
4. 新座市が「職員の旧姓使用」を認めているのをご存知ですか？

はい	17	94%
いいえ	1	6%
合計	18	100%



5. 新座市議会が「選択的夫婦別姓」制度の早期実現について、国へ意見書を提出しているのをご存知ですか？

はい	14	78%
いいえ	4	22%
合計	18	100%

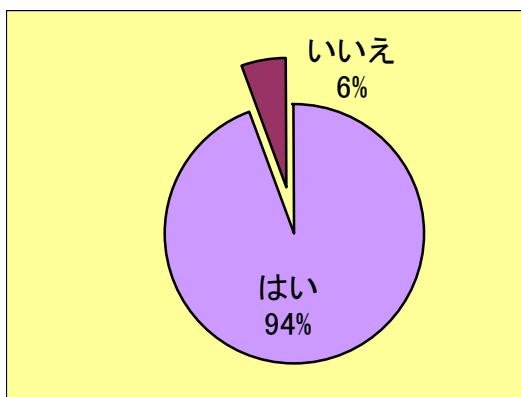


6. 新座市が「公文書の性別記載の廃止」を実施しているのをご存知ですか？

はい	18	100%
いいえ	0	0%
合計	18	100%

7. 新座市が「男性職員の育児休業」を奨励しているのをご存知ですか？

はい	17	94%
いいえ	1	6%
合計	18	100%



8. 新座市男女共同参画推進センター「ほっと ぷらざ」をご存知ですか？

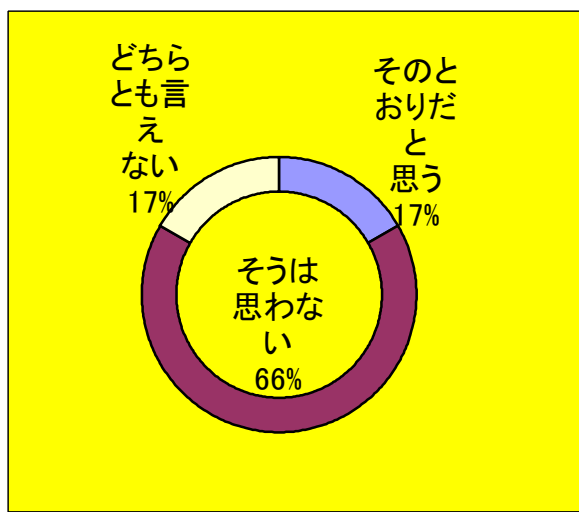
はい	18	100%
いいえ	0	0%
合計	18	100%

9. 新座市男女共同参画情報紙「For You」をご存知ですか？

はい	18	100%
いいえ	0	0%
合計	18	100%

10. あなたは「男は男らしく」「女は女らしく」という考え方についてどう思いますか？

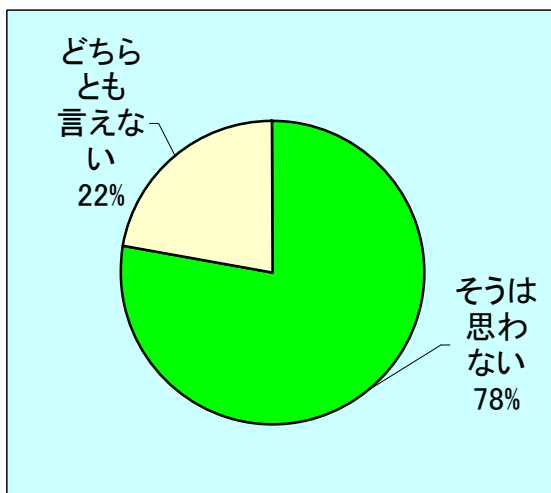
そのとおりだと思う	3	17%
そうは思わない	12	67%
どちらとも言えない	3	17%
合計	18	100%



その理由 (別表参照)

11. あなたは「男は仕事、女は家庭」という考え方についてどう思いますか？

そのとおりだと思う	0	0%
そうは思わない	14	78%
どちらとも言えない	4	22%
合計	18	100%



その理由 (別表参照)

12. あなたはドメスティック・バイオレンス
(配偶者および事実婚等のパートナーからの暴力)
についてご存知ですか？

はい	18	100%
いいえ	0	0%
合計	18	100%

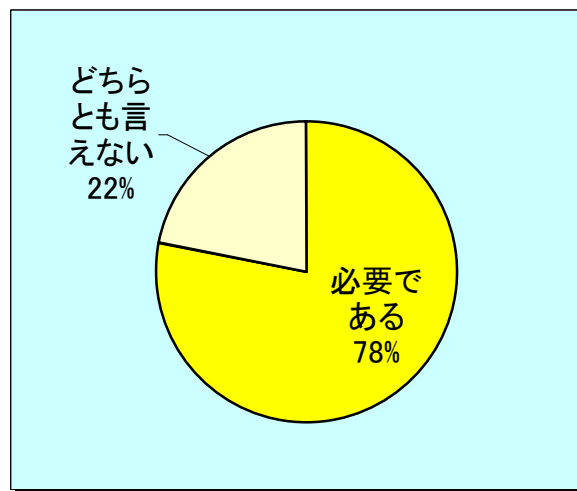
13. あなたは憲法第14条、第24条で、男女の本質的平等をうたっていることをご存知ですか？

はい	18	100%
いいえ	0	0%
合計	18	100%

そのことについてどう思いますか？ (別表参照)

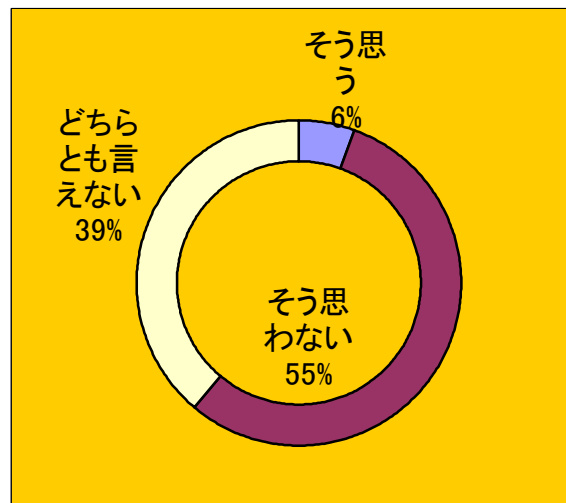
14. あなたは学校で性教育を行うことについてどう思いますか？

必要である	14	78%
必要でない	0	0%
どちらとも言えない	4	22%
合計	18	100%



15. いのち・人権を大切にする性教育が「行きすぎている」という意見が一部にありますが、あなたはどう思いますか？

そう思う	1	6%
そう思わない	10	56%
どちらとも言えない	7	39%
合計	18	100%



16. その他、男女共同参画社会の実現のために、お考えがありましたらお聞かせください。

(別表参照)

だけで、

公開質問状回答書

1. あなたは「男女共同参画推進条例」をご存知ですか

はい	18	100%
いいえ	0	0%
合計	18	100%

2. 新座市が「男女共同参画都市」宣言をしているのをご存知ですか？

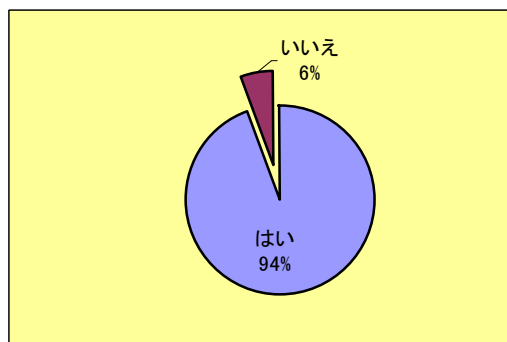
はい	18	100%
いいえ	0	0%
合計	18	100%

3. 新座市が政策方針決定の場の男女不均衡を是正するため、各種審議会への女性委員の登用や、女性管理職の比率を増やしていくことについてどう思いますか？

はい	18	100%
いいえ	0	0%
合計	18	100%

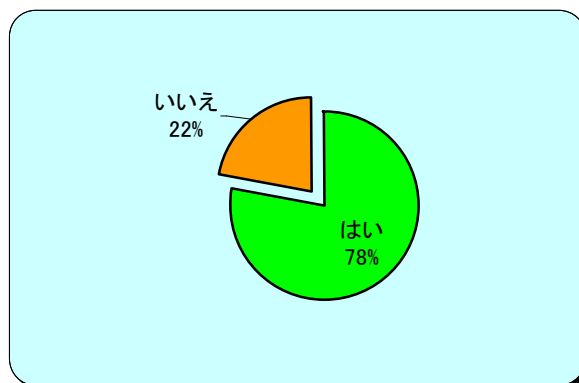
4. 新座市が「職員の旧姓使用」を認めているのをご存知ですか？

はい	17	94%
いいえ	1	6%
合計	18	100%



5. 新座市議会が「選択的夫婦別姓」制度の早期実現について、国へ意見書を提出していることをご存知ですか？

はい	14	78%
いいえ	4	22%
合計	18	100%



6. 新座市が「公文書の性別記載の廃止」を実施しているのをご存知ですか？

はい	18	100%
いいえ	0	0%
合計	18	100%

7. 新座市が「男性職員の育児休業」を奨励しているのをご存知ですか？

はい	17	94%
いいえ	1	6%
合計	18	100%

8. 新座市男女共同参画推進センター「ほっとぷらざ」をご存知ですか？

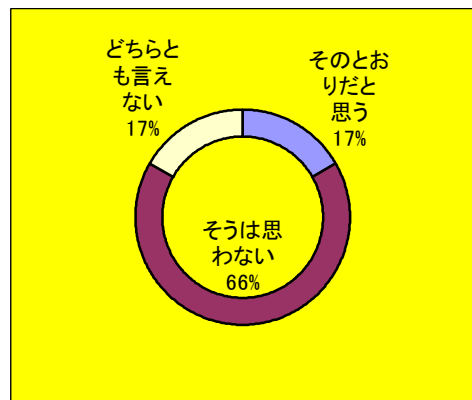
はい	18	100%
いいえ	0	0%
合計	18	100%

9. 新座市男女共同参画情報紙「For You」をご存知ですか？

はい	18	100%
いいえ	0	0%
合計	18	100%

10. あなたは「男は男らしく」「女は女らしく」という考え方をどう思いますか？

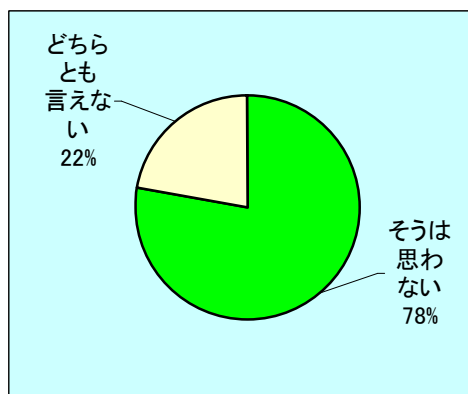
そのとおりだと思う	3	17%
そうは思わない	12	67%
どちらとも言えない	3	17%
合計	18	100%



- その理由
- ① 現代の世の中で、女性が本来の女性の姿でない言動を、わざとらしく表現したりしていることや、男性が女性化し、本来あるべき日本男子の姿を見られなくなってきていることは、誠に悲しい限りである。
 - ② 「～らしさ」は規範意識の表現ですが、人間性の本質とは関係ありません。
 - ③ 設問の「男は男らしく」「女は女らしく」の定義がわかりません。
 - ④ もっと深く掘り下げれば、人間らしく生きることが大切!
 - ⑤ つきつめて考えると、「男は男らしく」「女は女らしく」ということが、どういうらしさを意味するのか、その時代や社会背景によるところが大きいと思う。
 - ⑥ 男も女もありません。人間らしくが大切だと思います。
 - ⑦ それぞれが持っている個性を尊重するべきではないでしょうか。
 - ⑧ 個人の価値観を尊重するべき。
 - ⑨ 「男らしさ」「女らしさ」は、状況に応じて様々な意味を持つと考えます。「男だから(女だから)～あるべき」といった性別による固定的役割を決めつける考え方は、生き方や可能性を狭めてしまうと考えます。「自分らしさ」が発揮できる社会を目指していきたいと考えます。
 - ⑩ ジェンダー教育を推進している。
 - ⑪ らしさを押しつけるのは良くないと思う。
 - ⑫ 人間としての平等性が大切
 - ⑬ 男性でも、女性でも、いろんな方がおられるわけで、押しつけるわけにはゆかない。
 - ⑭ それ以前に人間として人間らしく生きたい。
 - ⑮ 男女の性の区別というところに力点をおかず、「人間らしく」育てられる、育っていくということが重要だと思います。

11. あなたは「男は仕事、女は家庭」という考え方についてどう思いますか？

そのとおりだと思う	0	0%
そうは思わない	14	78%
どちらとも言えない	4	22%
合計	18	100%



- その理由
- ① 現在の世の中、経済的にも子供を教育していく内容が増え、夫の収入に頼ってばかりいられない社会情勢になってきている。夫婦共働きをしていかなければ、経済(家庭内)が成り立っていかない社会も、考えていかなければならない問題である。
 - ② 人口減少時代に入り、性別役割分業観は過去の遺物となりつつあります。また歴史上にも、その考えが実態を現していた時期は短期でした。
 - ③ 私の友人でも、ともかせぎをしている家庭が多く、夫婦で家事を分担しているケースが多い。夫婦夫婦にあったスタイルであればいいと考えます。
 - ④ 家庭の事情、環境による!
 - ⑤ 男女とも、能力や個性を生かして、自分らしく生きるべきで、仕事をすることは選択肢の一つだと思う。「男は仕事、女は家庭」という考え方は、男性中心の社会を是認していると思う。
 - ⑥ そう思う人もいるだろうし、思わない人もいますよね。10と同じように、人間らしければいいと思います。
 - ⑦ 今、共働きが多い中、生活スタイルも多様を極め、協力しながら役割分担をすることが大事だと思います。
 - ⑧ 社会全体で、男性ももっと家事・育児などに関わるように意識と環境を変えるべきではないでしょうか。
 - ⑨ 個人の事情や経済状況を考えると間違いである。
 - ⑩ 固定的性別役割分担にとらわれることなく、介護・家事・子育て等、家族が互いに協力し支えあうことが、特にこれからの社会には求められていると考えます。
 - ⑪ ジェンダー教育を推進している。
 - ⑫ 男女平等であるべきです。
 - ⑬ 固定観念にとらわれるべきではない。互いに協力しあい、助け合う中に、男・女均衡があり、女性もどんどん社会人としての行動をすべきである。
 - ⑭ 様々な家庭があっという間いわけで、型にはめることはできないと思います。
 - ⑮ 男も女も、仕事も子育ても地域での活動も、条件に応じて能力を発揮したい。
 - ⑯ 一般的な強調、又は考え方は間違っていると思います。ただ、それぞれの場合でみれば、事情がありますから、このようになる家庭があるのも事実ですし、現代の日本ではまだ少ないが、逆の例もあるでしょう。

12. あなたはドメスティック・バイオレンス(配偶者および事実婚等のパートナーからの暴力)についてご存知ですか？

はい	18	100%
いいえ	0	0%
合計	18	100%

13. あなたは憲法第14条、第24条で、男女の本質的平等をうたっていることをご存知ですか？

はい	18	100%
いいえ	0	0%

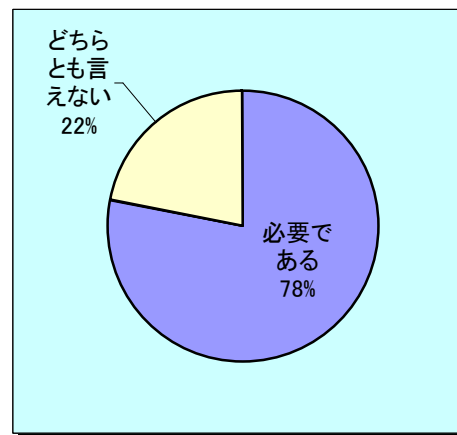
合計	18	100%
----	----	------

そのことについてどう思いますか？

- ① 男性も女性も、生まれながらにして平等であり、性別が異なるからということだけで、職業や職種が変わる差別をすることは大変な間違いである。
- ② すばらしい憲法です。これが一日も早く現実となるよう、生きている間に努力したいと思います。
- ③ 法の下に平等であり、性別により差別されないのは当たり前です。
- ④ 男女の肉体的な違いはあっても、性別によって差別されない、人間として平等ということは、当然だと思う。
- ⑤ 同じホモ・サピエンスですから、当然のことです。
- ⑥ だれもが力を発揮できる社会づくりのため、男女共同参画をさらに進めるべきではないでしょうか。
- ⑦ 昨今そのようになっていると思う。
- ⑧ 法律などの制度面での男女平等は進みましたが、現実の社会では固定的な性別役割分担の意識が根強く残っていると考えます。
- ⑨ 当然のことだと思う。
- ⑩ 当然です。
- ⑪ 大変よいことである。
- ⑫ よいことと思います。
- ⑬ 法の下での平等と、婚姻の本質をうたっている。
- ⑭ 全く賛成です。女性自身も意識改革が必要と感じます。
- ⑮ すばらしいことだと思います。世界の憲法の中でも誇りにしてよいことです。男も女も性同一障害の人も、何より人として尊重されることが一番大切です。

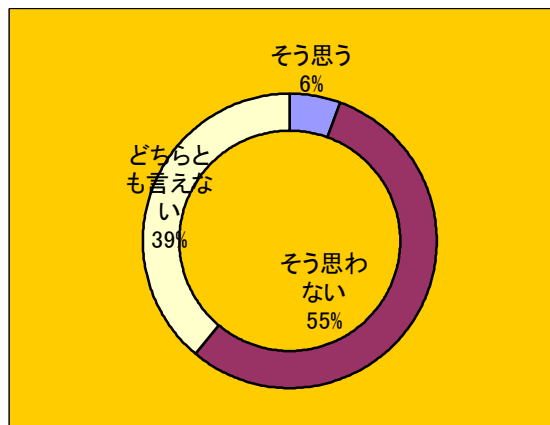
14. あなたは学校で性教育を行うことについてどう思いますか？

必要である	14	78%
必要でない	0	0%
どちらとも言えない	4	22%
合計	18	100%



15. いのち・人権を大切にする性教育が「行きすぎている」という意見が一部にあります、あなたはどのように思いますか？

そう思う	1	6%
そう思わない	10	56%
どちらとも言えない	7	39%
合計	18	100%



16. その他、男女共同参画社会の実現のために、お考えがありましたらお聞かせください

- ① そもそも男性と女性とでは根本的に力関係が異なる訳であり、その基本を忘れることなく、性別を越えて、男性、女性の平等を考えていく必要がある。男性だからこの仕事! 女性だからこの仕事! と差別すること自体が誤りである。それぞれのあるべき姿を考えていくべきではなかろうか!
- ② 新座市では、条例も宣言も作り、男性職員の育児休暇を交代により取得しやすくするなど、行政施策はある程度すすみました。しかし全体として、意識改革は進んでいません(一般社会と同様)。これからです。21世紀前半は「女性の貧困化」が大社会問題です。「貧乏なおばあちゃん」のセイフティーネットをつくらなければなりません。「おひとり様の老後」を明るく、がテーマです。
- ③ 男も女もホモ・サピエンス。地球上に人種は1種類しかいないのですから、助け合って尊重し合って生きていくしかないですね。
- ④ 「ワーク・ライフ・バランス」を進める必要があるのではないのでしょうか。
- ⑤ 私自身、まだまだ固定観念にとらわれている部分もあると思います。新たな意識・考え方に立って、色々な方と考えを共有できるように努力してまいりたいと考えております。又、女性の活躍のためには、「子育てを支援する環境づくり」は重要と考えますので、特に力をいれていきたいです。
- ⑥ 男女同一賃金の実現が企業も含め必要。
- ⑦ 学習会を開いたりして、課題を明らかにして、それに取り組む運動が大事だと思います。
- ⑧ なかなか難しい課題だと思っています。互いに尊重し合うことから始めたいと思います。
- ⑨ 女性が育児・介護で、仕事を断念しなければならないのが大変もったいないことです。社会全体で支えるシステムづくりが大事と思います。
- ⑩ 現実の社会の中では、性の差別が多く残されています。賃金の男女差別などは解決されなければならない大切な課題です。一つ一つの課題解決にとりくみながら、全体の社会進歩の方向性も考えて、他の差別解決の運動と共同することが大切と思いま

だけで、

公開質問状回答書

1. あなたは「男女共同参画推進条例」をご存知ですか

はい	18	100%
いいえ	0	0%
合計	18	100%

2. 新座市が「男女共同参画都市」宣言をしているのをご存知ですか？

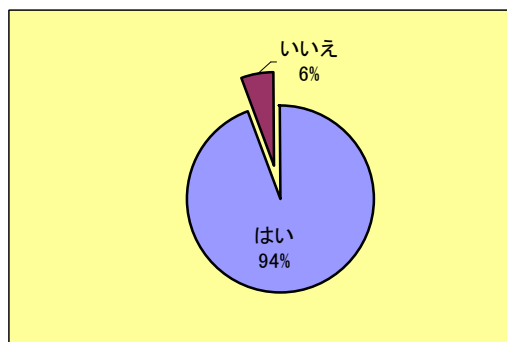
はい	18	100%
いいえ	0	0%
合計	18	100%

3. 新座市が政策方針決定の場の男女不均衡を是正するため、各種審議会への女性委員の登用や、女性管理職の比率を増やしていくことについてどう思いますか？

はい	18	100%
いいえ	0	0%
合計	18	100%

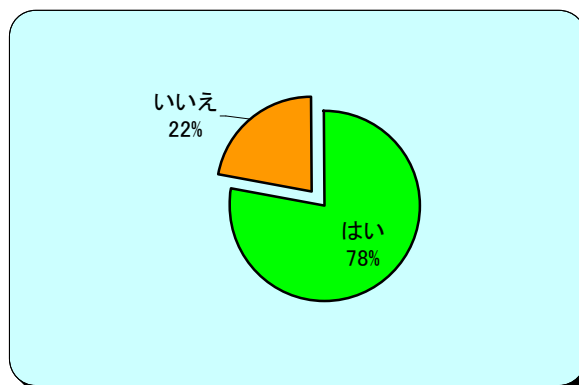
4. 新座市が「職員の旧姓使用」を認めているのをご存知ですか？

はい	17	94%
いいえ	1	6%
合計	18	100%



5. 新座市議会が「選択的夫婦別姓」制度の早期実現について、国へ意見書を提出していることをご存知ですか？

はい	14	78%
いいえ	4	22%
合計	18	100%



6. 新座市が「公文書の性別記載の廃止」を実施しているのをご存知ですか？

はい	18	100%
いいえ	0	0%
合計	18	100%

7. 新座市が「男性職員の育児休業」を奨励しているのをご存知ですか？

はい	17	94%
いいえ	1	6%
合計	18	100%

8. 新座市男女共同参画推進センター「ほっとぷらざ」をご存知ですか？

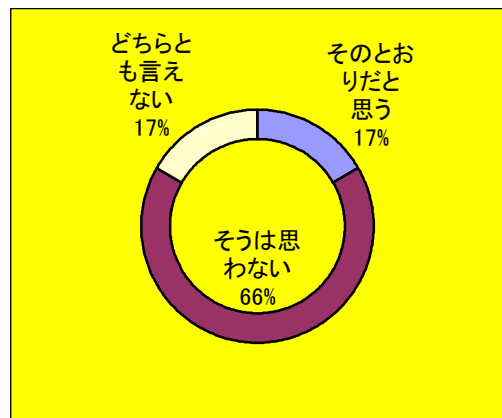
はい	18	100%
いいえ	0	0%
合計	18	100%

9. 新座市男女共同参画情報紙「For You」をご存知ですか？

はい	18	100%
いいえ	0	0%
合計	18	100%

10. あなたは「男は男らしく」「女は女らしく」という考え方をどう思いますか？

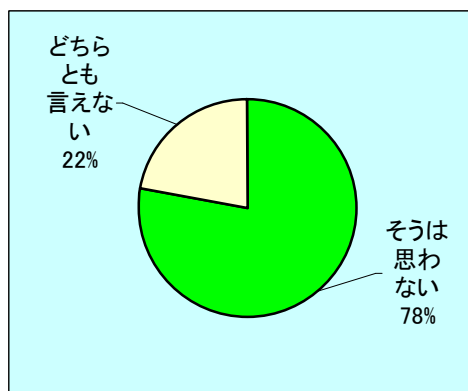
そのとおりだと思う	3	17%
そうは思わない	12	67%
どちらとも言えない	3	17%
合計	18	100%



- その理由
- ① 現代の世の中で、女性が本来の女性の姿でない言動を、わざとらしく表現したりしていることや、男性が女性化し、本来あるべき日本男子の姿を見られなくなってきていることは、誠に悲しい限りである。
 - ② 「～らしさ」は規範意識の表現ですが、人間性の本質とは関係ありません。
 - ③ 設問の「男は男らしく」「女は女らしく」の定義がわかりません。
 - ④ もっと深く掘り下げれば、人間らしく生きることが大切!
 - ⑤ つきつめて考えると、「男は男らしく」「女は女らしく」ということが、どういうらしさを意味するのか、その時代や社会背景によるところが大きいと思う。
 - ⑥ 男も女もありません。人間らしくが大切だと思います。
 - ⑦ それぞれが持っている個性を尊重するべきではないでしょうか。
 - ⑧ 個人の価値観を尊重するべき。
 - ⑨ 「男らしさ」「女らしさ」は、状況に応じて様々な意味を持つと考えます。「男だから(女だから)～あるべき」といった性別による固定的役割を決めつける考え方は、生き方や可能性を狭めてしまうと考えます。「自分らしさ」が発揮できる社会を目指していきたいと考えます。
 - ⑩ ジェンダー教育を推進している。
 - ⑪ らしさを押しつけるのは良くないと思う。
 - ⑫ 人間としての平等性が大切
 - ⑬ 男性でも、女性でも、いろんな方がおられるわけで、押しつけるわけにはゆかない。
 - ⑭ それ以前に人間として人間らしく生きたい。
 - ⑮ 男女の性の区別というところに力点をおかず、「人間らしく」育てられる、育て

11. あなたは「男は仕事、女は家庭」という考え方についてどう思いますか？

そのとおりだと思う	0	0%
そうは思わない	14	78%
どちらとも言えない	4	22%
合計	18	100%



- その理由
- ① 現在の世の中、経済的にも子供を教育していく内容が増え、夫の収入に頼ってばかりいられない社会情勢になってきている。夫婦共働きをしていかなければ、経済(家庭内)が成り立っていかない社会も、考えていかなければならない問題である。
 - ② 人口減少時代に入り、性別役割分業観は過去の遺物となりつつあります。また歴史上にも、その考えが実態を現していた時期は短期でした。
 - ③ 私の友人でも、ともかせぎをしている家庭が多く、夫婦で家事を分担しているケースが多い。夫婦夫婦にあったスタイルであればいいと考えます。
 - ④ 家庭の事情、環境による!
 - ⑤ 男女とも、能力や個性を生かして、自分らしく生きるべきで、仕事をすることは選択肢の一つだと思う。「男は仕事、女は家庭」という考え方は、男性中心の社会を是認していると思う。
 - ⑥ そう思う人もいるだろうし、思わない人もいますよね。10と同じように、人間らしければいいと思います。
 - ⑦ 今、共働きが多い中、生活スタイルも多様を極め、協力しながら役割分担をすることが大事だと思います。
 - ⑧ 社会全体で、男性ももっと家事・育児などに関わるように意識と環境を変えるべきではないでしょうか。
 - ⑨ 個人の事情や経済状況を考えると間違いである。
 - ⑩ 固定的性別役割分担にとらわれることなく、介護・家事・子育て等、家族が互いに協力し支えあうことが、特にこれからの社会には求められていると考えます。
 - ⑪ ジェンダー教育を推進している。
 - ⑫ 男女平等であるべきです。
 - ⑬ 固定観念にとらわれるべきではない。互いに協力しあい、助け合う中に、男・女均衡があり、女性もどんどん社会人としての行動をすべきである。
 - ⑭ 様々な家庭があっという間いわけで、型にはめることはできないと思います。
 - ⑮ 男も女も、仕事も子育ても地域での活動も、条件に応じて能力を発揮したい。
 - ⑯ 一般的な強調、又は考え方は間違っていると思います。ただ、それぞれの場合で見れば、事情がありますから、このようになる家庭があるのも事実ですし、現代の日本ではまだ少ないが、逆の例もあるでしょう。

12. あなたはドメスティック・バイオレンス(配偶者および事実婚等のパートナーからの暴力)についてご存知ですか？

はい	18	100%
いいえ	0	0%
合計	18	100%

13. あなたは憲法第14条、第24条で、男女の本質的平等をうたっていることをご存知ですか？

はい	18	100%
いいえ	0	0%

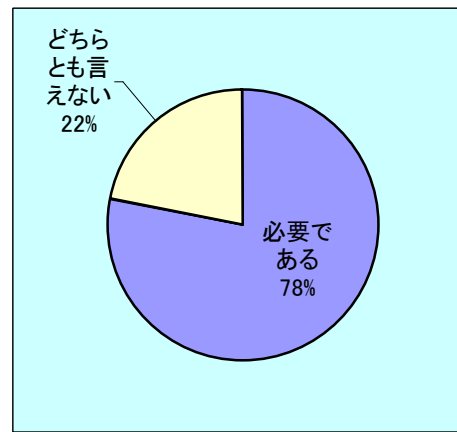
合計	18	100%
----	----	------

そのことについてどう思いますか？

- | | |
|---|--|
| <p>① 男性も女性も、生まれながらにして平等であり、性別が異なるからということだけで、職業や職種が変わる差別をすることは大変な間違いである。</p> <p>② 素晴らしい憲法です。これが一日も早く現実となるよう、生きている間に努力したいと思います。</p> | <p>① 男性も女性も、生まれながらだけで、職業や職種が変わる差別をしたいと思います。</p> <p>② すばらしい憲法です。これに賛成です。</p> <p>③ 法の下に平等であり、性別による差別をしたいと思います。</p> <p>④ 男女の肉体的な違いはあつたとしても、当然だと思う。</p> <p>⑤ 同じホモ・サピエンスです。</p> <p>⑥ だれもが力を発揮できる社会ではないでしょうか。</p> <p>⑦ 昨今そのようになっている。</p> <p>⑧ 法律などの制度面での男女役割分担の意識が根強く残っている。</p> <p>⑨ 当然のことだと思う。</p> <p>⑩ 当然です。</p> <p>⑪ 大変よいことである。</p> <p>⑫ よいことと思います。</p> <p>⑬ 法の下での平等と、婚姻の本質を考えると、賛成です。</p> <p>⑭ 全く賛成です。女性自身も、男性も女性も性同一障害の人も、何</p> |
|---|--|

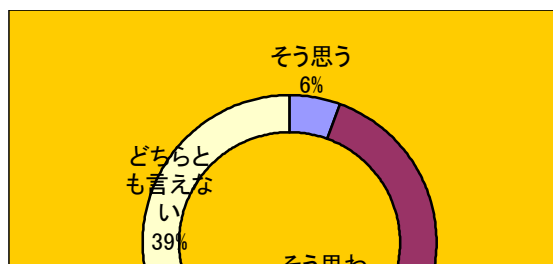
14. あなたは学校で性教育を行うことについてどう思いますか？

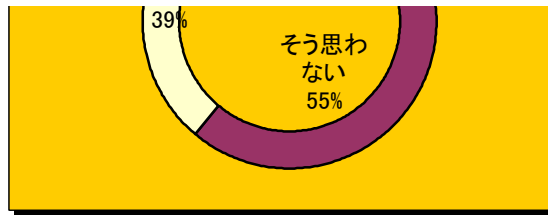
必要である	14	78%
必要でない	0	0%
どちらとも言えない	4	22%
合計	18	100%



15. いのち・人権を大切にする性教育が「行きすぎている」という意見が一部にあります、あなたはどう思いますか？

そう思う	1	6%
そう思わない	10	56%
どちらとも言えない	7	39%
合計	18	100%





16. その他、男女共同参画社会の実現のために、お考えがありましたらお聞かせください

- ① そもそも男性と女性とでは根本的に力関係が異なる訳であり、その基本を忘れることなく、性別を越えて、男性、女性の平等を考えていく必要がある。男性だからこの仕事! 女性だからこの仕事! と差別すること自体が誤りである。それぞれのあるべき姿を考えていくべきではなかろうか!
- ② 新座市では、条例も宣言も作り、男性職員の育児休暇を交代により取得しやすくするなど、行政施策はある程度すすみました。しかし全体として、意識改革は進んでいません(一般社会と同様)。これからです。21世紀前半は「女性の貧困化」が大社会問題です。「貧乏なおばあちゃん」のセイフティーネットをつくらなければなりません。「おひとり様の老後」を明るく、がテーマです。
- ③ 男も女もホモ・サピエンス。地球上に人種は1種類しかいないのですから、助け合って尊重し合って生きていくしかないですね。
- ④ 「ワーク・ライフ・バランス」を進める必要があるのではないのでしょうか。
- ⑤ 私自身、まだまだ固定観念にとらわれている部分もあると思います。新たな意識・考え方に立って、色々な方と考えを共有できるように努力してまいりたいと考えております。又、女性の活躍のためには、「子育てを支援する環境づくり」は重要と考えますので、特に力をいれていきたいです。
- ⑥ 男女同一賃金の実現が企業も含め必要。
- ⑦ 学習会を開いたりして、課題を明らかにして、それに取り組む運動が大事だと思います。
- ⑧ なかなか難しい課題だと思っています。互いに尊重し合うことから始めたいと思います。
- ⑨ 女性が育児・介護で、仕事を断念しなければならないのが大変もったいないことです。社会全体で支えるシステムづくりが大事と思います。
- ⑩ 現実の社会の中では、性の差別が多く残されています。賃金の男女差別などは解決されなければならない大切な課題です。一つ一つの課題解決にとりくみながら、全体の社会進歩の方向性も考えて、他の差別解決の運動と共同することが大切と思いま

れながらにして平等であり、性別が異なるからということ
わる差別をすることは大変な間違えである。
。これが一日も早く現実となるよう、生きている間に努力

、性別により差別されないのは当たり前です。
はあっても、性別によって差別されない、人間として平等
思う。
スですから、当然のことです。
きる社会づくりのため、男女共同参画をさらに進めるべき

ていると思う。
の男女平等は進みましたが、現実の社会では固定的な性別
残っていると考えます。

。

。

。

姻の本質をうたっている。
自身も意識改革が必要と感ずます。
思います。世界の憲法の中でも誇りにしてよいこと
も、何より人として尊重されることが一番大切です。

だけで、

